



三和新聞

4月号

第一七二回 【Let's go to Camp!】

四月に入りとても過ごしやすい季節になりましたね。さて今回は、これから最高のシーズンとなる！キャンプの事についてお話ししたいと思います。キャンプ場は大抵近隣の県で三重・静岡・長野で探して、足を運んでいまず！それでは道具選びからお話ししますと、回数を重ねれば重ねるほど欲しい物が増えて行き、選んでいるだけでワクワクします！一気に取り揃えられないので、毎年少しずつアイテムを増やしています。私の一押しアイテムは昨年購入しました『焚火グリル』です！BBQも出来！BBQの後は薪を入れて焚火も出来！あつたかいんだからあ〜♪・・・春、秋キャンプには必需品です。



他にも便利な物では『炭の火消壺』です。BBQ後の炭を壺に入れ、蓋をしておけば勝手に消火もされ、また次回にその炭を使用する事も出来るので、とても安全で経済的にもエコで重宝しています。今年はダッチオーブンを購入しましたので早く使用してたくて、日々webでダッチオーブンの料理を検索しております。続いて食材ですが、あらかたの物は前日までに準備をし、お茶、水などは冷凍し、クーラーボックスでの保冷剤替りとしてます。そしてメインとなる食材は行った所のご当地食材を

購入する様にしてお肉、魚、地酒など、行く道中のみちの駅で食材探しを楽しんでいます。敢えて食材選びで購入を強く思うのが魚です。私は大の魚嫌いで魚貝類がほぼ食べられません。決して食べず嫌いではありませんよ！特に磯の香が強い食材は身体が受けつけず、口に入れた瞬間に涙が止まらなくなってしまいます。なので我が家では、私が家に居ない時に魚を食べる様になっていく為、キャンプでは率先して魚を購入しBBQで焼いて子供達が食べられる様にしています。(私も少しですが・・・嘘！)子供達は魚を焼くとお肉より沢山食べています。次男は私と違い魚は好きなのですが、野菜が一部駄目みたいで口に入れると私みたいに即リバーシして涙ぐんでいます。これって遺伝なのではないでしょうか？

キャンプ場に到着したら、まずビールを呑みながらサイトの大きさを考えたり、各配置を考えます。(もうここからは大好きなお酒を十分に楽しみます)子供達にも役割を与え、一緒にテントの設営に入ります。今ではだいたい慣れてきて説明書を見ずに設営できる様になりました。テント、タープを立てたら夕食前にキャンプ場散策！山、川と自然に囲まれていますので、昆虫や魚、カニなどを探します。時には野生うさぎなども見れます。キャンプに行くようになってからは、虫が触れなかつた子供達に私も最初はビビりながら虫を捕まえて「大丈夫だ！」と見せる事により、子供達も触れる様になりました。今では虫取りを楽しんでいます。昨年は蟬の幼虫がテントによじ登って来て、朝には殻を破り成虫となっていました。すぐには飛べない様で近距離で写真を撮ったり観察が出来、子供達も大喜びでした。私が驚いたのは虫嫌いな嫁が「こんな事なかなか無いよ！」と感動していた事です。虫嫌いの嫁をキャンプに引き込めたのも、こういった新しい発見や子供達の成長だと思います。

夕方になるにつれ炭に火を入れ夕食の準備に取りかかります。家族で協力し各担当に振り分けします。呑みながらの私は焼き係で、嫁と子供で食材を切ったり飯盒でご飯を炊いたりします。外で食べるご飯は何を食べても美味しいです！テレビも電気もなく、ランタンの明かりの下、家族でゆったりたりとした空間がとても心地よく楽しいです。後片づけも手分けして行い、その後は星座観測や花火、就寝までテントの中のトランプを楽しみます。あつたかいんだからあ〜♪一泊だけのキャンプですと最近物足りなく感じます。連休などは連泊すると朝からゆとり出来るので、二泊がオススメです。二泊であれば、二日目の朝からお酒も楽しめますよ！そして帰りの撤収をし、私達のお決まりコースで近くの温泉に必ず寄ってきます。子供が二人とも男子なので、子供二人を引き連れて男子風呂に入ります。私は一人の時は結構長風呂なのですが、子供達が大きい風呂ではしゃぎまわるので中々落ち着いて入る事ができませんが、嫁と子供はとも満足してくれれます。キャンプ↓温泉が私達家族の鉄板ルートです！

熟練のキャンパーさんはOFFシーズンが無いようですが、まだまだ初心者キャンパーの私たちが家族は春から秋までキャンプを満喫していこうと思っております。子供たちも習い事、部活などで段々行けなくなってきましたが、一緒に行けるうちにガンガンに行こうと思えます。思い当たったら即行動！過ぎた時間は戻らない！仕事も遊びも悔いのないように強心に思い、これからは頑張りたいたいと思います。ちなみに大自然の中で、何にも無い所から寝床をつくり、食事などのすべてを自分で作り上げるプロセスは、子供のイメージトレーニングや、計

画力を養う事ができると、ある教育者の方もキャンプをオススメしているそうですよ！みなさんも是非、Let's go to Camp♪

渡邊 啓史

各部署便り

専用機製造部

今年も名古屋ベルギービールウィークエンドの開催が近づいてきました。ホームページを見ると、出展されるビールが掲載されています。今年は十種類以上も初登場のビールがあるのでゴールデンウィークの間に二回行けたらいいなと思っております。それとゴールデンウィークに京都に住む姪っ子に家族で会いに行きたいとも考えています。前回、会った時にはまだうまく歩ける感じではなかったのですが、歩けるようになって動物園とかに連れて行ってあげたいです。(河合晃記者)

営業部

二月に名古屋トラベラーズホステルというゲストハウスに行ってきました。このマネージャーはバックパッカーとして世界一周をした人で、私も旅好きな事から意気投合してもう七年位の付き合いになりました。そんなマネージャーからゲストハウス内に掲示する地図のデザインを依頼されて制作したので、現物を見に行ってきたわけです。七割が外国人バックパッカーで、宿内で飛び交うのはネイティブ英語。単語は聞き取れるものだけど、意味がわからない。同じ日に泊まった日本大学生は英語の練習に来たとのことで、普通に英語で会話してなんだか楽しそうに羨ましいと思えました。恥ずかしながら私は日本語を喋れる韓国人としか会話できなかったものの、外国人バックパッカーについているのはフレンドリーで気の利く人達が多いと感じ、そのうちまた行ってみたいと思いました。(内藤記者)

◆・・・まさかのゲストハウスかぶりかいつ！でも、国際交流の場に足を踏み入れる行動は素敵だね！俺なんか、そういう勇気ないし、ほら！俺って・・・人見知りだろ！だから俺が羨ましいよ・・・ぬあーんてなっ♪(そこはポディランゲージでなんとかする編集長より)

共済会

四月より共済会メンバーが一部変わります。今年前厄四十歳の僕は交代です。組立岩本さんを委員長とし三十代前半を中心とした若い共済会になります。僕が委員長になった2011年からメンバーと協力して社内清掃やイベントの運営を行ってきました。トイレが詰まれば呼ばれるというような感じで共済会は便利屋みたいなものでもありました。忘年会では前年より少しでも楽しくなるようにメンバーで知恵を出し合い企画、運営に努めてきました。共済会は達成感、やりがいのある仕事です。この四年間で自分自身成長できたと思います。新メンバーのみなさん頑張ってください。一緒に交代する谷さん、柳田さん、お疲れ様でした。(鈴木崇記者)

特記事項

【入社】
専用機 三月十二日
井上 友美
頑張ってください！

部品製造部

◆・・・以前記事に書いたゲストハウスに行ってきた。金沢の名所、雑誌で見たお土産店やカフェにも行くことが出来、一番気になったのはゲストハウスの海外の方との交流もとても楽し

GOROTTI
CUSTOM DESIGN
NEW
近日
発売開始!!
鉄馬 ダービー&タイマーカバー
スペシャルバージョン